

子どもとけんか

梶原満喜子

はじめに

子どものけんかは、子どもの生活の一部であり、園の生活でも四六時中けんかは、たえないといってもよいくらいであります。

しかし、けんかの実際の状態がどのようなものであるか、どんな子がどんな理由でどんな様子でけんかをするのか、また、その結果がどうなるだろうか、私たちはその点でいろいろと見過していることが多いと思います。

一、調査の方法

けんかの原因、けんかの状態、けんか後の状態、解決の方法について一表のような調査用紙に書きこんでみることにしました。

私の組（Cの組）ばかりでなく、一年保育の他の二組（A組とB組）にもお願いして記録をとっていただきました。

二、調査の結果

調査の結果A組で（一四ケース）B組で（一三ケース）、C組で（二九ケース）のデータをとることができました。

けんかのおきた月日の順にA組のケースはAⅠ、AⅡ、と名づけ

ることにしました。参加者はA組の男の子はA1、A2……。女の子はa1 a2……。B組の男の子はB1、B2……。C組は男の子をE1、E2……。女の子をe1、e2のようにしました。ABC三組以外の組の子が参加してきますのでとくに、D1、D2のようにしました。

五六ケースの総てを簡単にして一覽表にしたものが二表です。

表中ようすの欄に附した⑥、⑩は調査用紙のけんかの状態の番号をつけたものであります。結果欄、解決欄の数字も調査用紙の番号を記入したものであります。

三、各欄についての考察

・（けんかのおきる時間）

けんかは一日内いつでもおこると思われませんが、五六ケースの時間を表示してみますと 表のようになります。

三表によれば一様に分散していますが、お昼前後が少なく、十時から十一時の間に多く、また始業直後も多いことがわかります。

しかし、調査がけんかのすべてを挙げたわけではないので、はっきりと何時頃が多いかは断定できません。

・(けんかの起きたときの天候)

普通に考えてみますと、雨の日などが多いように思われます。ところが私たちのデータでは、晴の日がもっとも多く、曇の日、雨の日は晴の日にくらべると少ないようであります。

・(けんかの起きた場所)

五表からみると、けんかは普通庭で開放されたときのほうが多いようにも考えられますが、室内のほうがはるかに多いのです。

C組だけヴェランダでのけんかが、六ケースありますが、これはたまたまヴェランダで玩具を用いて遊んだときの奪い合いです。

・(けんかの回数)

けんかに参加した子どもは六表のようであります。

全般的にいえることは、けんかをした回数はほとんどが一回であります。最も多いのが八回、ということになっていきます。

・(けんかの原因)

七表によると、一番多いのは、とがめていじめたり他人のしたことが気にくわなくてけんかをしかけてしまったりする例であります。とくに考えなくてはならないことは、理由なくいじめる例がかなり多いことあります。また正義感に基いたけんかが少ないのです。物のうばい合い、席のうばい合いが多く、ふざけっこから、けんかになる例もかなり多いように思われます。

・(けんかのようす)

八表によると、けんかのようすは、二〇通りの多くに分れました。そのうちもっとも多いのは、「うつ」と「なぐる」であります。

参加した子どもは女の子が少なかったので、表では区別しなかった

のですが女でも積極的のうちかかっている例(BX)があります。女の子においては消極的なけんかが多いため見逃すことが多かったのかこのような結果になったのでありましょう。

・(けんか後のようす)

九表によるとA組においては「いつまでもぐずぐずしている」子どもが多く他の組にはそれがなくいつのまにか平靜になるのが多いのです。これは教師の解決の仕方によって、けんか後の状態が変わってくるのではないかと思われまます。

・(解決法について)

十表でみますと教師が解決している場合が最も多く、これは教師が黙ってじっとみていられなくなってしまうということによるのでしょう。どんなけんかでも、子どもたち自身で解決するのが望ましいのであります。そのためには、どんなことに気をつけたらよいか、教師がどのような心構えをもっていたらよいかが問題点となってくるように思われます。

四、反 省

とくに、調査資料蒐集にあたり、男の子のようにめだつけんかは私自身よく記録もとれたのですが、女の子のように人の悪口をいいあったり、仲間はすれにしたり、意地悪をするなど比較的けんかの場がめだたないようなときには記録がとれにくい。ため、調査上では男の子の方が女の子よりもめだつようになっていますが、その点今後の課題として、この面も十分に調査をしようと考えています。

適当なけんかの出現はこの時期においては、むしろ正当な社会性の発達のためになると思えますが、しかしまた一面過度にけん

けんかの場所 表5

| 場所 組名 | けんかの場所 | | | | | 計 | |
|----------|-----------|-------------|--------|--------|--------|---|----|
| | ウエ ラング | 保 育 室 | 廊 下 | 庭 外 | 不 明 | | |
| A | | 6 | 1 | 4 | 1 | 2 | 14 |
| B | | 9 | | 3 | 1 | | 13 |
| C | 6 | 15 | 1 | 7 | | | 29 |
| | 6 | 30 | 2 | 14 | 2 | 2 | |

けんかの天候 表4

| 組名 | けんかの天候 | | | | 不明 | 計 |
|----|--------|----|----|----|----|----|
| | 晴 | 雨 | 曇 | 天気 | | |
| A | 9 | 5 | | | | 14 |
| B | 8 | 2 | 2 | | 1 | 13 |
| C | 11 | 4 | 12 | | 2 | 29 |
| 計 | 28 | 11 | 14 | | 3 | |

が多い子どもも、ある種の未成熟や不適応を現わす場合があるのではないかと思われます。けんかには単に自己の所有の侵害に対する防衛としてだけでなく、五、六歳頃からは優越性を求めていらざるけんかを買って出たり、欲求不満を小さいものいじめで補償するような場合が少なくないことがわかります。また、幼児のけんかの手段は多くの例でわかるように直接行動でありますから、他の子どもに重大な身体的危害を加える場合もなしとしません。

けんかはこの年代の子どもの間では当然の現象であるとはいえず、その手段については年長者の監視が必要であり、けんかの指導は、けんかそのものの否定ではなく、なぜけんかをしなければならなかったのかということを考えさせることの中に、社会性を発達させる要素があることがわかりました。

けんかの回数 表6

| 組名 | 参加数 八回参加した | けんかの回数 | | | | | | | |
|----|---------------|--------|----|----|----|----|----|----|----|
| | | 一回 | 二回 | 三回 | 四回 | 五回 | 六回 | 七回 | |
| 男 | A | | | 4 | | | | | 12 |
| | B | | | 1 | | | | | 5 |
| | C | 1 | | | 1 | 3 | | | 4 |
| | D | | | | | | | | 3 |
| 女 | A | | | | | | | | 4 |
| | B | | | | | | | | 5 |
| | C | | | 1 | 1 | | | | 9 |
| | D | | | | | | | | |

けんかの時間 表3

| 時間 組名 | 8.30 | 9 | 9.30 | 10 | 10.30 | 11 | 11.30 | 12 | 12.30 | 1 | 1.30 | 2 | 不明 | 計 |
|----------|------|----|------|----|-------|----|-------|----|-------|---|------|---|----|----|
| A | | | | 2 | 1 | 2 | 1 | | 2 | | | 1 | 5 | 14 |
| B | | 2 | | 1 | 4 | 2 | 3 | | | | | 1 | | 13 |
| C | 2 | 8 | 2 | 4 | 4 | 3 | 2 | 3 | | 1 | | | | 27 |
| | 2 | 10 | 2 | 7 | 9 | 7 | 6 | 3 | 2 | 1 | | 2 | 5 | |

けんかのようす 表8

| 組名 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 | 10 | 11 | 12 | 13 | 14 | 15 | 16 | 17 | 18 | 19 | 20 | 21 | 22 | 23 | 24 | 計 |
|----|-------|------|----|-----|------|----|---------|-----|-------|------|--------|---------|-----------|----|-------|--------|---------|-------|-------|---------|-------|------|--------|-------|----|
| | つばをはく | ひっかく | かむ | つねる | けとばす | 打つ | 髪のをひっぱる | つつく | 石を投げる | 物で打つ | 口でいい合う | 持ち物をこわす | 倒して馬のりになる | 押す | 砂をかける | 耳をひっぱる | 体を放り投げる | 席の横どり | ふみつける | 物のうばい合い | くみふせる | ぶつかる | じゃまをする | はりてさす | |
| A | | 1 | | 1 | | 3 | | 1 | | 1 | 5 | | | 2 | 1 | | 2 | | | | | 1 | 1 | | 24 |
| B | | | | | 2 | 8 | | | 1 | | 2 | | | | | | 1 | | | 1 | | | | | 15 |
| C | 1 | | 1 | | | 4 | | 1 | | | 2 | | | 1 | 3 | 1 | 1 | 4 | 1 | 9 | 1 | | | 1 | 31 |
| 計 | 1 | 1 | 1 | 1 | 2 | 15 | 0 | 2 | 1 | 1 | 9 | 0 | 0 | 3 | 4 | 1 | 1 | 7 | 1 | 10 | 1 | 1 | 1 | 1 | |

けんかの調査

表1

| | | | | | | | |
|---------|--|---|----|---|----|---|---|
| | 月 | 日 | 曜日 | 天 | 午後 | 時 | 於 |
| けんかの原因 | ①例 A君がひっかいたので僕がぶった ② ③ ④ | | | | | | |
| けんかの状態 | 1. つばをはく 2. ひっかく 3. かむ 4. つねる 5. けとばす 6. 打つ 7. 髪のをひっぱる 8. つつづく 9. 石を投げる 10. 物で打つ 11. 口でいい合う 12. 持ち物をこぼす 13. 倒して馬のりになる (その他ありましたらお書き下さい) | | | | | | |
| けんか後の状態 | 1. いつまでもぐずぐずしている 7. にらみ合っている 2. すぐ仲直りする 8. あそびにはいっていかない 3. すぐ忘れてしまう 9. 部屋にはいってこない 4. いつのまにか平静になる 10. しょんぼりしている 5. 泣いて家に帰りがたがるからかえした 11. その他ありましたら余白に文章でお書き下さい 6. ひっきりかえっていつまでも泣いている | | | | | | |
| 解決の方法 | 教師が 1 (解決した) 2 (そのまま見ていた) 子どもが 3 (解決した) 4 (そのまま見ていた) | | | | | | |
| 備考 | けんかした後幼稚園へくるときの状態 休んだ 泣きながらきた 幼稚園へくるのをいやがった 親につれられていやいやきた | | | | | | |

けんかの原因 表7

| | |
|--------------------------------------|---|
| ①理由なくいじめる | Ⓐ I. VII. VIII Ⓑ Ⓒ II. XII. XIX |
| とがめていじめる (気に入れたこと ②があったのでいじめる) | Ⓐ II. III. IX. IV Ⓑ IV. VI. VII. VIII. X. XI. XII Ⓒ III. X. XVI |
| ③悪口をいわれた | Ⓐ Ⓑ V. XIII Ⓒ |
| ④正義感 | Ⓐ V Ⓑ I. XIII Ⓒ VIII |
| ⑤遊びからけんか | Ⓐ X Ⓑ Ⓒ |
| ⑥ふざげっこからけんか | Ⓐ XIV Ⓑ Ⓒ I. II. VI. VII. XIV |
| ⑦物のうばい合い | Ⓐ Ⓑ II Ⓒ XV. XVII. XVIII. XX. XXIII XXV. XXVI. XXVII. XXIX |
| ⑧席のうばい合い | Ⓐ XI. XII. XIII Ⓑ III Ⓒ IV. XII |
| ⑨不明 | Ⓐ IV Ⓑ Ⓒ |
| ⑩その他 | Ⓐ Ⓑ IX Ⓒ IX. XXIV. XXVIII |

けんかの後ようす 表9

| | | | | | | | | | | | |
|---|------------|-------|-------|----------|-------------|----------|----------|------------|----------|------------|----|
| | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 | 10 | 11 |
| | ずいつまでもぐずぐず | すぐ仲直り | すぐ忘れる | いつのまにか平静 | 泣いて家に帰りがたがる | いつまでも泣いて | にらみ合っている | か遊びにはいってない | 部屋にはいらない | るしょんぼりしている | |
| A | 11 | 2 | 1 | | | | 2 | | 1 | | 17 |
| B | | 1 | 3 | 4 | | 1 | 2 | 1 | | 1 | 13 |
| C | 2 | 4 | 8 | 9 | | | 1 | 1 | 1 | 3 | 29 |
| 計 | 13 | 7 | 12 | 13 | | 1 | 5 | 2 | 2 | 4 | |

けんかの解決 表10

| | | | | | | |
|----|----|---------|-----|--------|---|---|
| | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 不 |
| 教師 | いる | そのままで見て | 子ども | そのまま見て | 親 | 明 |
| A | 12 | | 3 | | | 1 |
| B | 5 | | 3 | 3 | | 2 |
| C | 21 | 1 | 2 | | 1 | 4 |
| 計 | 38 | 1 | 8 | 3 | 1 | 7 |

ケース別けんか分類表 表2

| 番号 | 月日 | 曜 | 時間 | 場所 | 参加者 | 原因 | ようす | 結果 | 拠 決 |
|--------|------|---|---------|------|---------------------------|---|---------------------|--------------------------|------------------|
| A I | 5・2 | 火 | 11 晴 | 保育室 | A 1 A 2 | A 1がA 2を箸でつついた | うつ ⑥ 口でいい合 ⑩⑪ | いつまでもぐず ぐずにらみ合う ①⑦ | 教師 ① |
| A II | 5・11 | 金 | 晴 | 室内 | A 3 A 4 A 5 | 机の下にもぐっていたA 5 をA 3がたたく | うつ ⑥ 口でいい合 ⑩⑪ | いつまでもぐず ぐずしている ①⑦ | 教師 子ども ① ③ |
| A III | 5・11 | 金 | 11 晴 | 園外保育 | a 1 A 6 | a 1がA 6を早く歩けと押し した | 押す 14 | いつまでもぐず ぐずしている ① | 教師 ① |
| A IV | 5・16 | 水 | 10.30 雨 | 廊下 | A 7 D 1 | A 7が職員室に入るのをD 1がとめたらA 7がぶった | うつ ⑥ 口でいい合 ⑩⑪ | すぐ仲直り ② | 子ども ① 教師 ③ |
| A V | 5・18 | 金 | 10 晴 | 園庭 | A 2 A 4 | A 4がずる込みをしたので A 2が「いけない」と押し ていった | 押す ⑩ 口でいい合 ⑪ | すぐ仲直り 2 | 教師 ① |
| A VI | 5・18 | 金 | 10 晴 | | A 4 A 8 | 不明 | 物で打つ ⑩ | いつまでもぐず ぐず ① | // ① |
| A VII | 5・21 | 月 | 10 晴 | 園庭 | D 2 | D 2と……とひっかきっこ | ひっかく ② | いつまでもぐず ぐずにらみ合う ①⑦ | // ① |
| A VIII | 5・21 | 月 | 12.30 晴 | ブランコ | A 9 | A 9が何もしない……に砂 を投げた | 砂をかける ⑮ | すぐ忘れる ③ | 子ども ③ |
| A IX | 5・21 | 月 | 12.50 晴 | ブランコ | A 10 a 2 a 3 a 4 | a 4がぶらんこにのっている のをA 10 a 2 a 3がつね って泣かした | つねる ④ | いつまでもぐず ぐず ① | 教師 ① |
| A X | 5・23 | 水 | 11.30 晴 | 保育室 | A 11 A 12 | A 11, A 12がぶざけっこを しておりA 11がぶったので A 12がぶち返した | 打つ ⑥ | いつまでもぐず ぐず ① | // ② |
| A XI | 6・2 | 土 | ? 雨 | 保育室 | A 5 A 13 | A 5の椅子のばんをA 13が とった | 口でいい合 ⑩⑪ | いつまでもぐず ぐず ① | // ① |
| A XII | 6・2 | 土 | 雨 | | A 14 A 15 | A 14がA 15の席を横どり | 席の横どり ⑳ | いつまでもぐず ぐず ① | // ① |
| A XIII | 6・2 | 土 | 雨 | 保育室 | A 8 A 10 | A 8がA 10の手にすわる | 席の横どり ㉑ | いつまでもぐず ぐず ① | // ① |
| A XIV | 6・2 | 土 | 雨 | 保育室 | A 8 A 10 A 16 | A 8がぶつかってきたので A 10, A 16がひっくりかえ った | ぶつかる ㉒ | いつまでもぐず ぐず ① | // ① |
| B I | 4・10 | 水 | 11 雨 | 保育室 | B 2 B 3 | B 2が弱い者いじめをして いるのでB 3がなぐる | うつ ⑥ | いつのまにか平 静 ④ | 子ども ③ |
| B II | 4・13 | 金 | 10 晴 | 保育室 | b 1 b 2 | b 2がもっているキュービ ーをb 1がとり返す | 物のうばい 合い ㉓ | すぐ仲直り ② | 教師 ① |
| B III | 4・17 | 火 | 10 晴 | 保育室 | B 1 B 2 | B 2がB 1の席をうばう | 席のうばい 合い ㉔ | すぐ忘れる ③ | // ① |
| B IV | 4・19 | 木 | 11 曇 | 庭 | b 1 b 5 | b 1がb 5をけとばしたので ぶつ | 打つ ⑥ | にらみ合う ⑦ | // ② |
| B V | 4・26 | 木 | 10 晴 | 保育室 | B 3 B 2 | B 2が絵をかいたのをB 3 がけなす | 口でいい合 う ⑩ | すぐ忘れる ③ | // ② |

| 番号 | 月日 | 曜 | 時間 | 場所 | 参加者 | 原因 | ようす | 結果 | 解決 |
|-----------|--------------|---|-------|--------------|--------------------|--|-----------------|-------------------|------------|
| B VI | 5 ・ 8 | 火 | 11 | 保育室 | B 4 B 5 | B 5がB 4をぶったのでB 4がぶち返す | うつ ⑥ | にらみ合う⑦ | 教師 ① |
| B VII | 5 ・ 12 | 土 | 9.30 | 庭 | B 6 Bのグループ | みんなのあそびの中へはいろいろとしたらしめだされしやくにさわってみんなをつまぎに押倒した | けとばす⑤ 打つ ⑥ | あそびにはいらない ⑧ | // ① |
| B VIII | 5 ・ 14 | 月 | 10.30 | 保育室 | B 2 Bのグループ | グループがB 2を入れないのでB 2は積木のじゃまをした | じゃまをする ⑤ | しょんぼりする ⑩ | // ① |
| B IX | 5 ・ 19 | 土 | 9 | 保育室 | B 7 B 8 | B 7が汽車であそんでいるのをB 8がしらずにけとばした | けとばす⑤ | いつのまにか平靜 ④ | そのまま見ている ④ |
| B X | 6 ・ 11 | 月 | 9 | 登園途中 | B 1 B 2 E 9 | B 1がB 2、E 9が先に行こうとしたのでなぐった | 打つ ⑥ 石を投げる ⑨ | すぐ忘れてしまう ③ | 子ども ③ |
| B XI | 6 ・ 13 | 水 | 10. 3 | 保育室 | b 3 b 4 | b 3が椅子をとったのでb 4がぶったらb 3がぶち返す | 打つ ⑥ | ひっくりかえっていつまでも泣く ⑥ | そのまま見ている ④ |
| B XII | 6 ・ 25 | 月 | 10 | 保育室 | b 2 B 1 | b 2の席をB 1がとったのでおこったらB 1はb 2をなぐった | 打つ ⑥ | つねる ④ | 子ども ③ |
| B XIII | 6 ・ 26 | 火 | 2 | 曇 | E 5 B 1 | B 1が「おれ」といったのでE 5がなぐった | うつ ⑥ | いつのまにか平靜 ④ | そのまま見ている ④ |
| C I | 4 ・ 11 | 水 | 10.30 | 保育室 | E 1 E 2 | E 1が顔をおさえたからE 2がぶったらE 1がぶった | 打つ ⑥ | 仲直りする ② | 教師 ① |
| C II | 4 ・ 14 | 土 | 10 | 保育室 | E 3 E 4 | E 3がE 4の耳をひっぱった E 4はあまり何度もやられたのでひっぱり返した | 耳をひっぱる ⑩ | いつのまにか平靜 ④ | 親 ⑤ |
| C III | 4 ・ 24 | 火 | 12 | 前保育廊下室 | E 5 D 3 | D 3が「あんこ」といったのでD 3をほうり投げた | 体を放り投げる ⑩ | 少しの間しょんぼり ⑪ | 教師 ① |
| C IV | 5 ・ 4 | 金 | 10.30 | 保育室 | e 1 e 2 | e 1の席をe 2が横どりしたのでe 1がないた | 席の横どり ⑫ | いつまでもぐずぐずしている① | // ① |
| C V | 5 ・ 4 | 金 | 10.30 | 保育室 | E 5 E 6 E 7 | E 5のことを「アメンボ」とE 6とE 7がいったのでE 5はつばをかけた | つばをはく ① | いつまでもぐずぐず ① | // ① |
| C VI | 5 ・ 9 | 水 | 11.30 | ベランダ | E 6 E 8 | E 8のお弁当をE 6があけたのでE 6がほおぶった | 打つ ⑥ | いつのまにか平靜 ④ | // ① |
| C VII | 5 ・ 16 | 水 | 10.10 | 保育室 | E 9 E 10 E 6 | E 9がE 6のはなにチョークをかいたからE 10がぶった | 打つ ⑥ | いつのまにか平靜 ④ | // ① |
| C VIII | 5 ・ 16 | 水 | 10 | 集合保育室 集時室 | E 6 E 5 E 9 | E 6がすわろうとしたらE 5がたおそうとした E 9がそれを見てE 5をふみつけようとした | ふみつける ⑫ | いつのまにか平靜 ④ | // ① |
| C IX | 5 ・ 23 | 水 | 10.40 | ベランダ | E 3 e 3 | E 3がe 3に何をきいても返事をしないのでE 3がかみついた | かみつく③ | すぐ忘れてしまう ③ | // ① |
| C X | 5 ・ 29 | 火 | 11.05 | 砂場 | E 11 E 6 | E 11が砂をとったので「いけない」といったらE 11が砂をかけたのでE 6が砂をかけた | 砂のかけっこ ⑮ | すぐ仲直り ② | // ① |
| C XI | 5 ・ 29 | 火 | 12 | お保育室 弁当室 | e 4 e 5 | e 5がe 4をはしでつづいた | つつつく⑧ | いつのまにか平靜 ④ | // ① |

| 番号 | 月日 | 曜 | 時間 | 場所 | 参加者 | 原因 | ようす | 結果 | 解決 |
|-------------|------|---|------------|---------------|--------------------------|--------------------------------------|-----------------------|----------------|---------------|
| C XII | 6・22 | 金 | 1 | 保育室 | e 3 E 3 E 10 | e3のおなかをE3とE10がおした | おなかをおす ⑭ | すぐ仲直り ② | 教師 ① |
| C XIII | 6・25 | 月 | 9.30 | 保育室 | E11 E10 E12 E 8 | E10がE10をバカといたのでE12とE8でE11をくみふせた | 口でいい合う ① くみふせる② | しょんぼりしている⑩ | // ① |
| C XIV | 6・26 | 火 | 11 暗 | 砂場 | E14 E 5 | E14がぶざけて砂をかけたのをE5はおこってE14に砂を入れた | 砂をかける ⑮ | すぐ忘れる ③ | // ① |
| C XV | 6・26 | 火 | 12.20 暗 | ベランダ | (B) E 2 | (B)がつかっていた汽車をE2がとって泣かした | 物のうばい合 ⑰ | すぐ忘れてしまう ③ | 子ども ① |
| C XVI | 7・6 | 月 | 11.30 曇 | 「保育中」 ベランダ | e6 E 6 | e6が列からはなれたのでE6が入れなかったのだった | 席の横どり ⑱ | すぐ忘れてしまう ③ | 教師 ① |
| C XVII | 7・19 | 月 | 曇 | ベランダ | E10 A組 | A組の子のもっている汽車をE10が横どした | 物のうばい合 ⑲ | すぐ忘れてしまう ③ | // ① |
| C XVIII | 7・19 | 月 | 曇 | 砂場 | E 7 E 6 E 8 | E 7のもっていたふるいをE6がとってE8にわたしたのでE7がとり返した | 物のうばい合 ⑳ | すぐ忘れてしまう | 子ども ③ |
| C XIX | 7・19 | 月 | 9.20 曇 | 砂場 | E14 E 6 | 何もしないE14にE6が砂をかけた | 砂をかける ⑮ | しょんぼりしている ⑩ | 教師 ② |
| C XX | 7・19 | 月 | 8.50 曇 | 砂場 | E 5 A組 | E5がA組がもっていた砂場の道具をとった | 持ち物をとる ① | いつのまにか平静 ④ | // |
| C XXI | 7・19 | 月 | 9.40 曇 | 保育室 | e 8 E 5 | e8の座っていた席にE5が座ろうとしてe8がなく | 席のうばい合 ㉑ | すぐ仲直り ② | // |
| C XXII | 7・19 | 月 | 11 曇 | 砂場 | E 7 E 3 | E7にE3が砂をかけた | 砂をかける⑮ | 室に入ってこない ⑨ | 教師 ① |
| C XXIII | 7・20 | 火 | 8.55 曇 | ベランダ | e9 A組 | e9のもっていたまりをA組の子がとろうとした | 物のうばい合 ㉒ | すぐ忘れてしまう ③ | そのままみ ていた② |
| C XXIV | 7・20 | 火 | 9.10 曇 | 庭 | e10 e11 | e10が先生と手をつないでいたらe11がひっぱたい | 打つ ⑥ | にらみ合っている ⑦ | 教師 ② |
| C XXV | 2・7 | 火 | 9.20 曇 | 保育庭 | A組 C組 | おもちゃのとりっこ | 物のとりっこ ㉓ | いつのまにか平静 ① | // ① |
| C XXVI | 7・20 | 火 | 9.20 曇 | 保育室 | E 5 E12 | E5はE12におもちゃをかさない | 物のとりっこ ㉔ | いつのまにか平静 ④ | // ① |
| C XXVII | 7・20 | 火 | 7.20 曇 | 保育室 | D組 C組 | おもちゃのとりっこ | 物のうばい合 ㉕ | いつのまにか平静 ④ | // ① |
| C XXVIII | 7・26 | 月 | 10・曇 | 保育室 | E10 E11 | E11の指をE10がはりでさす | はりでさす ⑮ | すぐ忘れてしまう ③ | // ① |
| C XXIX | 7・28 | 水 | 9.10 晴 | ベランダ | D 5 e6 | e6が使っていたまりをD5がとる | 物のうばい合 ㉖ | しょんぼりしている ⑩ | // ① |